

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう ～少年教育推進目標～

“休みの日、何をして楽しもう？” 湧ゆう湧くわく体験塾「森林まるごと！体験」

湧ゆう湧くわく体験塾では9月16日に五鹿山公園で、町内の小学校4年生から6年生の13名の塾生が「森林まるごと！体験」を行いました。五鹿山公園の管理棟前に集合すると、かわいいエゾリス2匹が出迎えてくれました。この日は、ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL（代表絹張洋史さん）による指導で、動植物の観察や、木の幹の太さあて、小枝を使った鉛筆づくりなどを行いました。

初めに「葉っぱでビンゴ」を実施。カードを持って五鹿山を散策しました。オオウバユリが実を付けていましたが、この実の中に入っている種が土に落ちて花を咲かせるのは、なんと10年先のことだそうです。エゾマツとトドマツの違いやドングリのなるミズナラの葉っぱの特徴など身近な動植物について学びました。



広場では、2人1組でグループとなり、長さの違う紐を選んで、紐の長さが幹の周りとぴったり合う木を探すゲームをしました。木の太さを測るときは、地面から120cmのところを測るそうです。大人の胸の高さぐらい、高学年の子だと肩の高さぐらいのところを測ります。

最後に、森の小枝で鉛筆を作りました。鉛筆の芯を小枝にさしてカッターで鉛筆の形に削ります。カッターで鉛筆を削るのは初めての子もたくさんいましたが、みんな怪我のないように最後まで集中して取り組んでいました。



成人は町の大黒柱 すすんで地域にかかわろう ～成人教育推進目標～

令和6年「20歳の集い」は来年1月7日(日)開催です。～20歳の集いお知らせ～

「20歳の集い」は、20歳を迎えられた皆さまの門出を祝う大切な式典であり、久しぶりに旧友と再会する機会です。対象となる方々へは10月中旬に案内を送付しています。「10月以降に住民となられた方」「町内在住で住民登録をされていない方」「学生などで町内から転出し、住民票を町外に移している方」などで出席を希望される方は11月17日(金)までに社会教育課社会教育グループへご連絡下さい。
(電話01586-5-3132)



【日程】 令和6年1月7日(日) 式典13時30分～

※13時00分までに集合願います。

【会場】 湧別町文化センターさざ波(大ホール)

【対象】 平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの方
(令和5年度に20歳を迎えた方)

●●●●●●●●●● **【20歳の集い交流会について】** ●●●●●●●●●●

式典終了後に多目的ホールで交流会を実施します。(1時間程度)

皆さんで交流会を盛り上げませんか?昨年から成人者を中心とした交流会を実施しており、運営・企画する方を募集しています。懐かしい音楽で「イントロドン」など成人者が企画した昨年の交流会は大いに盛り上がりを見せました!

希望される方は「20歳の集い」出欠報告と併せてご希望ご回答ください。

※既に対象となる方へ送付している案内の二次元バーコードからご回答をお願いします。



高齢者は町の知恵袋 豊かな経験を地域で生かそう～高齢者教育推進目標～

“懐かしのレコード鑑賞会”チューリップ生きがい大学が鑑賞会を行いました。

チューリップ生きがい大学では9月12日に「懐かしのレコード鑑賞会」を行いました。

遠軽町在住の川端孝行氏を講師に迎え、昭和20年代のコロンビア製のゼンマイ式蓄音機を囲むように座って、レコードを鑑賞しました。川端氏のチョイスした曲でスタートし、その後は学生のリクエストに応える形で鑑賞会が進み、時間までに全24曲の楽曲を聴きました。SP盤のレコードは昭和の初期から昭和30年代前半まで販売されていた。美空ひばりさん、高峰三枝子さん、

淡谷のり子さんなどの若い時の歌声が響きました。古いレコードはノイズが混ざりますが、思った以上に音質もよく音量もありました。時代背景や、歌手の情報などの話題を挟みながら、予定の時間があっという間に過ぎてしまいました。

SP盤のレコードと蓄音機の暖かい懐かしい音色に、学生たちはリラックスし、体でリズムをとったり、ロずさんだりして、曲の終わりには自然に拍手が起きました。懐かしの昭和歌謡をゆったりした空気感の中で堪能しました。川端氏は、LP盤やEP盤のレコードもたくさんコレクションしているという話があり、学生たちの中から「次はLP盤で裕次郎やひばりの曲も聞いてみたいね」といった声が上がっていました。



成人は町の大黒柱 すすんで地域に携わろう ～成人教育推進目標～

湧別町民大学を開催中です!～4回目は11月8日(水)、5回目は11月15日(水)～

生涯学習講座「湧別町民大学」第4回目は大辻雄介さんを、第5回目は永関博紀さんをお迎えします。ご家族、お友達同士で、また職場のお仲間などお誘いあわせのうえ、是非お越しください。

- 【会 場】文化センターTOM
- 【時 間】各回とも午後7時開講
- 【対 象】一般（町外の方も受講できます）
※小中学生も受講できますが成人の同伴が必要です。
- 【受講料】全5回共通 1,000円
1講座のみ 500円
※小中学校PTA会員、高校生以下は無料です。
- 【申込み】下記申込フォームまたは電話、ファクスにて教育委員会社会教育課へお申し込み下さい。



町民大学実行委員会事務局
社会教育課内
電 話 5-3132
FAX 5-3710

申込フォーム



第4回
大辻 雄介
おおつじ ゆうけい

北海道大空高等学校校長／
総務省地域情報化アドバイザー

11月8日(水)

『小規模校こそ面白い』～魅力ある学校づくり～



第5回
永関 博紀
ながせき ひろき

株式会社挑戦舎
代表取締役社長

11月15日(水)

『好きなことして生きていくために』～ギネス最速米国縦横断裏話～

「ワレエッセイ」 「スポーツ推進委員のある一日」 第155回

今年もあの夏がやってきた。「ビホロ100kmデュアスロン大会」大会は、第1ラン10km→自転車80km→第2ラン10km計100km。20年間取り組んできた大会、去年は自転車がパンク、修理に手間取ってしまい初めてのリタイヤ。今年はあまり練習をしてこれなかったため、不安はあったけど1日完走目指して楽しもうとスタート地点に、スターターにはスケートの高木菜那さんが、号砲とともに一斉スタート、アップダウンの厳しいコースレアウト。汗だくで第1ランを終えて2種目目の自転車へ、去年のトラブルも過り慎重にコースを選んで進む、楽しかったのも最初の40km。残りの半分は足が痙攣しだしピンチ。今年は完走するぞと必死にペダルを踏む。何とかいけると思いきや後半の上り坂で両足が痙攣思わず自転車から降りてストレッチ、もう自転車のゴールで既にへろへろに。第2ランのスタート、足のダメージもあり慎重にラスト2kmの登り地点、やはりまた足が痙攣もがき苦しき何とかゴールへ、完走は出来たものの自己ワーストのタイム。長い長い一日でした。

スポーツ推進委員長 石川 克己

図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう～図書館活動推進目標～

「秋の読書週間特別展示」を開催します！

今年も10月27日（金）から読書週間が始まります！両館では、「秋の読書週間」に合わせ特別展示を開催します。ぜひ、ご来館ください！

場 所…中湧別図書館（中湧別中町）

テーマ…「絵本のなかのパン屋さん」

今年の中湧別図書館では、パン屋さんがでてくる絵本を紹介します。館内には子供たちが遊べるパン屋さんの展示を設置します。ぜひ皆さん遊びに来てくださいね！

期 間…10月19日（木）～11月29日（水）

場 所…湧別図書館（栄町）

テーマ…「日本一の展示」

今年6月27日に日本最古の「国宝」に指定された「白滝遺跡群出土品」、日本一長い川「信濃川」に関する資料を集め、日本一の展示を行います。その地域でしか入手できないパンフレット、冊子類を中心に展示します！

期 間…10月27日（金）～11月29日（水）



2023年の読書週間標語
「私のペースでしおりは進む」

中湧別図書館「読み聞かせ会」のお知らせ

【日 時】11月4日（土曜日）、18日（土曜日）
13：30～14：00

【場 所】中湧別図書館 おはなしコーナー



11月の図書館休館日

11月6日（月曜日）、13日（月曜日）、20日（月曜日）、27日（月曜日）、30日（木曜日）

*図書館休館日に返却される方は、玄関にあるブックポストをご利用ください。

【開館時間】10：00～18：00

【貸出冊数】ひとり何冊でも借りられます。

【連絡先】中湧別図書館 電話 2-3150
lib-n@town.yubetsu.lg.jp

【貸出期間】2週間

湧別図書館 電話 5-3122
lib-y@town.yubetsu.lg.jp

埋蔵文化財シリーズ71
令和5年度発掘調査

シブノツナイ竪穴住居群の発掘調査

博物館だより
—ふるさと館 JRY・郷土館—
【第165号】

今年も7月13日から8月19日まで約1か月間シブノツナイ竪穴住居群の発掘調査を行いました。調査成果概要と関連行事をご紹介します。

遺跡保護のための発掘調査



←発掘の様子
土器の出土状況を撮影するため、土を洗い落としている。



出土した土器→
上図の黒枠内の部位



平成30年から行っている「北海道指定史跡シブノツナイ竪穴住居跡」の発掘調査も今年で6年目となりました。今年の発掘調査では次の3点を確認することを目標としました。

- 【①:円形の竪穴住居跡(3基)の年代】
- 【②:遺跡周辺の1,000年前の自然環境】
- 【③:1,000年前の地形が残された範囲】

調査の結果、①は擦文文化の可能性が高いことが確認できました。1基では擦文文化の住居跡であることを示すカマドも確認できました。②は、竪穴群西部の低地に水域だった時期があることが確認できました。③は、竪穴群南西部について範囲を確認することができました。

今年もシブノツナイの1,000年前の暮らしを考えるための情報が多く得られました。成果は遺跡保存計画の基礎資料や郷土学習の教材として活用していきます。

遺跡調査報告会を開催します

「自然科学分析から考える擦文文化の暮らし」

参加無料 (事前申込が必要です)

今年実施したシブノツナイ竪穴住居群発掘調査の成果をお知らせするため、報告会を開催します。湧別の竪穴住居群の価値や新たな発見を知ることができますので、ぜひご参加ください。

- 【題目】①シブノツナイ竪穴住居群の調査速報(20分)
- ②自然科学分析から考える擦文文化(仮題)(50分)

【日時】11月18日(土)13時30分～15時00分

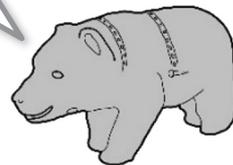
【講師】①ふるさと館JRY・郷土館 学芸員 林 勇介
②北海道大学大学院 准教授 國木田 大

【定員】50名

【申込】電話2-3000(期日:11月16日(木)16時まで)

【場所】ふるさと館JRY

自然科学分析では、
遺跡の詳細な年代や
当時食べた物などい
ろんなことがわかる
らしいよ。
面白そうだね♪



湧別町生涯学習情報「湧く湧く」2023年10月号 No.165

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099-6404 北海道紋別郡湧別町栄町 219-1
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…中湧別印刷(中湧別南町)発行…令和5年10月25日

記事へのお問い合わせは下記へ

- * 社会教育課社会教育グループ…電話:01586-5-3132 FAX:01586-5-3710
メール:shakyo@town.yubetsu.lg.jp
- * 湧別図書館……………電話:01586-5-3122 FAX:01586-5-3256
- * 中湧別図書館……………電話:01586-2-3150 FAX:01586-2-3190
- * ふるさと館 JRY……………電話:01586-2-3000 FAX:01586-2-3200